

## 平成31年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	鈴木
	全体計画			経費区分	-	内線	3516
事務事業名	4210 除雪事業						
所 属	200100 まちづくり推進部・道路河川課						
施 策	06033300 橋や道路整備の推進						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	080202 土木費・道路橋梁費・道路維持費					
	事業	020000 除雪事業					
事業目的				事業概要・効果			
冬季における道路交通の確保を図り、市民生活と市内の産業・経済活動の安定に寄与するため、迅速かつ適切な除雪作業行う。				市内のバス路線・幹線道路の除雪を実施し、交通路線の安全確保、市民生活の安定と地域産業の振興に寄与する。			

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>平成27年度 実績</b>	<b>平成28年度 実績</b>
除雪路線の迅速な除雪、凍結防止剤散布、排雪事業の実施。	除雪路線の迅速な除雪、凍結防止剤散布、排雪事業の実施。
<b>平成29年度 実績</b>	<b>平成30年度 実績</b>
除雪路線の迅速な除雪、凍結防止剤散布、排雪事業の実施。	除雪路線の迅速な除雪、凍結防止剤散布、排雪事業の実施。
<b>平成31年度 予定</b>	<b>令和 2年度 予定</b>
同上	同上

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成30年度 決 算	平成31年度 予 算
事業費		150,287	58,210
特定財源	国庫支出金	1,476	2,000
	都道府県支出金	0	0
	地方債	115,600	0
	その他	2,200	2,500
一般財源		31,011	53,710
人員数(人)	正規職員	1.0	1.0
	嘱託職員	0.3	0.3
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	7,150.0	7,150.0
	嘱託職員	862.5	862.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	8,012.5	8,012.5
市民一人当たりの経費		3.0	1.3
総額		158,299.5	66,222.5

(単位：千円)

平成30年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	16,693	消耗品費9,887、燃料費410、修繕料等6,396
13節 委託費	25,418	除雪委託料21,866、凍結防止剤散布車運転1,904、測量設計1,188、シルバー人材センター460
15節 工事請負費	74,240	峰の原高原除雪基地建設74,240
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	33,936	備品購入費27,938、機器賃借料3,124

(単位：千円)

平成31年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	15,101	消耗品費11,500、燃料費451、修繕料等3,150
13節 委託費	33,600	除雪委託料30,000、凍結防止剤散布車運転3,000、シルバー人材センター600
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	9,509	備品購入費等2,900、機器賃借料4,000

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	迅速な除雪により道路交通網を確保する。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	除雪路線以外の生活道路も協働作業により除排雪を行う。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	除雪の出動において的確な判断をする。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

降雪量は少なかったが常に体制を整える。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 総合評価コメント

市民生活や経済活動に支障を生じないよう、継続的な予算の確保と除雪排雪業者の確保が重要である。

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 2次評価コメント

市民生活や経済活動に支障を生じないよう、継続的な予算の確保と除雪排雪業者の確保が重要である。

## 外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

## 外部評価コメント

--